

出前授業のご案内

神戸総合医療専門学校では、本校教員が高等学校へ赴き、専門学校で学ぶ授業内容を高校生の方へわかりやすくお伝えする「出前授業」を行っています。

医療職や医療を身近に感じてもらい、楽しく学べるようアレンジをした各種授業を、高校生の皆様の進路選択の一助として是非ご活用ください。

申込方法

出前授業のテーマ一覧の中からご希望のテーマをお選びください。

出前授業申込書をご記入の上、FAXもしくはメールにてお申し込み下さい。

お申込み受付後、日程調整の上、10日程度でTEL・FAXもしくはメールにてご連絡いたします。

尚、日程調整等の都合がありますので、原則、実施希望日の一か月前までにお申込みください。

出前授業の講座以外にもご希望の内容がありましたらご相談ください。

出前授業Q & A

Q. 費用が発生することはありますか？

A. 教員派遣料や宿泊代・交通費等の費用をいただくことはありません。
また、教員謝礼や手土産もお断りしております。

Q. 教員の派遣はいつでも対応可能ですか？

A. 日曜・祝日および本校休校日や学校行事の行われる日程以外は対応可能です。

Q. 対象人数の制限はありますか？

A. 制限はございません。

Q. 1回の講義時間はどれくらいですか？

A. 45分あるいは90分を想定しています。

お問い合わせ先

神戸総合医療専門学校 広報担当：井上

電話：078-795-8000

FAX：078-793-5070

E-mail：kcc_info@kobecc.ac.jp

出前授業 テーマ一覧

診療放射線科



放射線と放射能のおはなし

放射線と放射能、似たような言葉ですが、実は違うものです。放射線と放射能の違いについて解説します。

放射線（能）を利用して何ができる？

放射線は医療分野以外にも様々なところで利用されています。どんなところで利用されているか学習しましょう。

放射線を被ばくするとどんな影響が？

被ばくという言葉を知っていますか？放射線を浴びると人体にどのような影響が出るのかを学習しましょう。

目に見えない放射線を測定する方法は？

放射線は人間の五感で感じることはできません。ではどのようにして測定するのかを学習しましょう。

医療での放射線の利用は？

現代医学では放射線利用が欠かせません。病院でどのように放射線が利用されているのかを紹介します。

臨床工学科



生活習慣病と健康、糖尿病

「生活習慣病とはいったいどのようなものなのか」ということを中心に、自分の生活を振り返り健康に関する意識を学習しましょう。

花粉症ってなんだろう？

日本人の3人に1人が罹患しているという花粉症について解説します。

命を繋ぐ人工臓器

心臓や肺、腎臓などの臓器にとって代わる人工臓器の仕組みを紹介します。

医療機器のアラーム

日常生活において用いられる警報やアラームを考え、医療機器にどのように応用されているのか考えてみましょう。

体験実習(治療機器、計測機器)

病院で用いられている医療機器を体験してみましょう。

視能訓練士科



視能訓練士のお仕事とは

私たち視能訓練士は、眼科領域における専門技術者として、乳幼児からお年寄りまで世代を超えて、大切な目の健康を守るサポートをしています。活躍の場が広がっている視能訓練士の仕事内容、やりがいをお伝えします。

目はなぜ2個あるの？

私たちは2つの目を持っていますが、もしも目の病気で片目が見えなくなってしまうと、単にその目の視力が悪くなり不自由になるというだけではありません。普段当たり前のように両目を使うことがいかにすごいことなのかお伝えします。

視力ってなあに？

「視力」と言う言葉はよく聞きますが、視力が「1.0」っていったいどのくらいすごいことなのでしょう。

視力ってよくなるの？

屈折異常（遠視・近視・乱視）が原因で視力が悪い人は眼鏡やコンタクトレンズを使用しています。眼鏡をかけることで視力がよくなる仕組みと、眼鏡とコンタクトレンズ以外の最新の視力矯正方法をお伝えします。

疲れ目チェックをしてみよう

現代人はなぜ、こんなに目の疲れを感じているのでしょうか？「疲れ目」と一言で言っても、症状・原因は人それぞれです。知っているようで知らない自分の疲れ目の原因を探りましょう。

理学療法士科



体を動かすということ（感覚と運動、脳の働き）

普段意識していない運動・感覚、さらに身体のコントローラーである脳の世界を少し覗いてみませんか？

障がい者スポーツについて

夏季・冬季パラリンピックで多くのアスリートの活躍が注目されています。理学療法士の関わりや、障がい者スポーツについて説明します。

スポーツ障害予防と運動後の体のケアについて

体に痛み・違和感が出現する原因の多くは、普段の身体の使い方や日頃のケアに問題があることがあります。正しい使い方やケアを知りましょう。

自宅でできるトレーニング・コンディショニング

健康づくりに運動は必要不可欠です。自宅で簡単にできる運動のコツを紹介します。

運動の効果とメリット

運動の効果は、筋力や持久力だけでなく肺活量や血圧など身体の内側、さらに心理面にまで影響を与えます。運動のメリットを知りましょう。

作業療法士科



障害と環境

病院ではできていたことが、退院して家に帰るとできなくなってしまった…。それは患者さんの身体が悪くなったのではなく、環境の差が原因かもしれません。人と環境との関係について詳しくお伝えします。

認知症について

今後、増え続ける認知症について、原因や治療方法、共に生活していくためのノウハウについて説明します。

脳の不思議

皆さんの毎日の生活の中で常に活動している脳。起きている時はもちろん、寝ている時も働いています。そんな働き者の脳のことを様々な角度からお話しします。

認知機能って何？

面倒くさがり、行き当たりばったり、几帳面等、性格と思われているものにも認知機能が関与しています。生活上での認知機能の働きを解説します。

『作業』を用いて療法と成す為に（作業分析の仕方）

作業療法は『作業』を患者さんの治療に活かします。そのため作業の特徴や工程が、患者さんのどの部分にどのように役立つのかを知ることが大切です。様々な『作業』の分析の仕方をご紹介します。

言語聴覚士科



もし、ある日突然ことばが通じない国にワーブしてしまったら？

脳血管障害の後遺症のひとつに失語症があります。失語症とはどんな症状なのか、失語症になったらどんな気持ちなのかを考えるとともに、支援の方法を学びましょう。

聞いて話すプロセスってどんなもの？

会話は話し手と聞き手のキャッチボールの連続です。聞いて、理解し、話すのに関わる器官や仕組みについて解説します。

障害の理解と発達－みんなちがってみんないい－

人には得意・得意なことがあります。発達障害のある人は得意なことと不得意なことの差が大きかったり、感じ方や考え方が違ったりすることを紹介します。

「食べる」を意識して考えてみよう

普段意識することのない「食べる」ことについて、私たちの身体の中のどの部分かどのように働いているのかを一緒に考えてみましょう。

「聴こえ」の仕組みを知ろう

普段何となくことばや音を聞いていますが、どのようにして聞いているのかその仕組みを知りましょう。